

## ノースロップ・デイビス

『Manga and Anime Go to Hollywood』（2016年 Bloomsbury Academic 出版）の著者であり、映画脚本家、全米監督協会のライターの一員である。現在、自身初のマンガ作品を製作中。また映画、テレビの脚本作り、マンガ・アニメーション学を教えている。

作家、映画脚本家としては、ハリウッドの3つのプロジェクトである、科学フィクション映画の台本をワーナー・ブラザーズに売却、またコロンビア・ソニースタジオと20世紀フォックスに売り込んでいる。

活躍の場は広く、全米脚本家・監督協会、デューク大学、カリフォルニア芸術大学、カリフォルニア大学ロサンゼルス校プロフェッショナル・スクリーンライタープログラム、カリフォルニアアーバイン校で講座を持っており、アニメ・エキスポでの講座は9年間にも及ぶ。活躍の場は米国内にとどまらず、海外でも4度講演しており、2015年には京都精華大学のプレミアムマンガプログラムで講義を行った。

こうした活躍が高く評価され、サウスカロライナ大学で『the Micheal J. Mungo Undergraduate Teaching Award』を受賞。さらに2015年には自身の研究と学術活動における驚異的なコミットメントを発表し『Breakthrough Star』の榮譽に輝き、そのニュース記事は一躍マンガ業界の注目を集めた。

最初に紹介した彼の著書『Manga and Anime Go to Hollywood』は、フランスのル・モンド紙に2017年5、7月の2回にわたり引用された。また彼の著作はアメリカ図書館協会から長年優良図書として選定されている。彼の著書は世界中の800以上の図書館が貯蔵する。また彼は、自らが著作し、教え子である Louis Wang が絵を担当したマンガ『The Hole』を2019年に出版。さらに2020年には、その続編となる『The Hole; Space Airport (Vol.2)』を出版する予定だ。

そのほか彼に関する情報、学生時代の活動、卒業後の活躍などについてはこちらのサイトから: <http://www.wemakemanga.com/articles>.